

平成25年度第4回川崎区区民会議すこやか・共に生きる部会摘録

日 時：平成25年11月18日（月）午後6時30分

場 所：川崎区役所7階会議室

出席者（敬称略）

委員 6名

石渡勝朗、新井トキ子、小泉忠之、知念ジョアンナ、森脇卓郎、深澤香織

参与 0人

傍聴 0人

1 開会

(1) 事務局

- ・ 会議の公開、会議録の開示、会議の記録、広報としての写真撮影等の説明
- ・ 配付資料の確認

(2) 部長あいさつ

2 議題

(1) 報告事項

ア 今後の審議スケジュールについて（資料1）

資料1に基き、今後の審議スケジュール案について確認した。

(2) 審議事項

ア 区民会議フォーラムについて

資料2～5に基き事務局から、11月23日（土）に開催予定の「平成25年度区民会議フォーラム」の概要、スケジュール、役割分担等の案が示され、質疑応答、討議した。

■ 討議結果（資料掲載の内容に加えて確認された内容）

- ・ 囲碁・将棋コーナー会場へのアクセス路は、大会議室で開催中の講演会会場の脇を通ることになるが、できるだけ影響が少なくなるよう配慮して設営する。
- ・ 来場者への当日配布資料を別途作成し、全体の進行スケジュールやバス試走の参加者の集合場所等がわかりやすいようにする。
- ・ 現時点で応募者の少ないバス試走の受付については、当日第1部から第2部の間に案内を行うとともに、希望者の名簿を作成するなどし、

現場でのトラブルを防ぎ、円滑な運営に努める。

■主な意見

事務局 バス試走はタウンニュースにも大きく掲載され、プラスマイナス両方の反響があったが、現在まだ応募者が少ない状況だ。なお、1回目

には飯塚市議会副議長が乗車予定となっている。

深澤委員 講演会、囲碁・将棋コーナー、外国人防災訓練の会場が隣合わせになっているが、脇の扉を使うなど、互いに影響を与えない様、動線の配慮が必要だ。

小泉委員 地域の小中学校にご案内しているが、囲碁・将棋コーナーはどれだけでも子ども達に来ていただけるか不安だ。先日、田島中学校でのイベントでも同様の企画を行っていたが、興味のある生徒は少ないようだった。

新井委員 講演者に失礼のない様にするためにも、たくさんの区民を呼び込みたいが、企画で分散してしまうので、不安だ。

小泉委員 民生委員児童委員協議会では、10地区に各5名ずつ動員をお願いした。他の委員の方々もぜひ積極的に動員をお願いしたい。

石渡部会長 保護司会でも3地区に各5名ずつ動員をお願いしたところだ。バス試走については、当日の受付も可能ということだが、定員があるのでトラブルが無いよう、運営をお願いしたい。

事務局 外国人市民防災訓練のコーナーでは、原委員の尽力によって外国人支援の関係団体にお声がけいただき、何名か参加いただけることになっている。最初に役所の担当者より、現在考えている防災訓練や支援策を説明し、その上で関係者と意見や要望のやりとりを行いたいと考えている。

ア 予防接種に関わるアンケートについて

資料6に基き事務局から、アンケート調査の実施結果の概要が報告され、今後の対応等について討議した。

■討議結果

- 子宮頸がん予防ワクチンの接種に関する回答結果について数値に矛盾があるので、再確認の上、次回再提示する。
- 今回示されたアンケート結果を踏まえ、次回の部会で今後の対応や予防接種の受診率を上げるための具体的な取組案について討議する。

■主な意見

森脇委員・深澤委員 子宮頸がん関連の数値に不自然や矛盾がある。訂正が

必要なのではないか。また受診率の数値に男子が含まれてしまっているため、わかりにくい。

事務局 近年の役所で行うアンケートは性別を尋ねず、男女公平に見る方針が市にあり、子宮頸がんの項目については、実施直前に追加されたため、回答者の性別を尋ねる設問を合わせて追加することができなかった。石渡部会長・森脇委員 未受診の原因は各予防接種別に異なる。全体の傾向だけでなく、より細かい分析や調査が必要ではないか。「時期を逃した」という回答の原因などもっと明らかにできないか。

深澤委員 日本脳炎については、副作用についての報道が広くされ、一時中断していたものを近年再開した事情がある。一定の安全性が確認されたものの再開だが、副作用への不安がまだ大きいようだ。

事務局 回答内容の原因や背景などについては、推測するしかない。また、義務付けられているものと任意のものについては、考え方や対策も違ってくるだろう。副作用の不安があるものについては、PRの強化やリスク等の十分な説明が必要であると考えられる。医師会からの推薦委員である鈴木委員とも相談の上、校医の会合との連携による啓発も検討したい。石渡部会長・知念委員 親の意識が何より重要であり、PRが大切だと思う。

深澤委員 子どもが大きくなると予防接種の間隔が開くこと、昔は学校で行われていた予防接種が、わざわざ病院にまで行かなくてはならなくなったことなども原因と考えられる。母子手帳には予防接種情報が掲載されているが、小学生や中学生の保護者はそれを開くこともまずないだろう。

森脇委員 現状で各予防接種に関する通知がどのような形で流されているかその整理が必要ではないか。それを把握した上で検討したい。

子どもを地域で支える、子どもの生きる力について

資料7に基き事務局から、子どもを地域で支える団体同士の情報共有の場について、参加団体や概要の案が示され、討議した。

■討議結果

- 対象地域については、こども文化センターの規模を想定などの表記を外し、誤解や限定の無いようにする。
- 各団体への呼びかけはまず区役所から行った上で、区民会議委員長名の案内状を送付する。

■主な意見

もりわきいじん さんかだんたい だんたい しょうかいしりょう じさん
森脇委員 参加団体には、それぞれの団体の紹介資料など持参いただいて、
たが かつどう あび ー る ば よ
互いの活動をアピールできる場であるという呼びかけ、位置づけができる
と良い。

あらいいいん こいずみいん じんせいいいいん じどういんきょうぎかい けいはつちらし
新井委員・小泉委員 民生委員児童委員協議会であれば、啓発チラシがある。

た だんたい かた かつどう りかい きかい
他の団体の方に活動を理解いただく機会としたい。

いしわたぶかいちょう もでる じっし だんかい ちくくぎ めいかく だれ
石渡部会長 モデル実施の段階で地区区切りを明確にしすぎて、誰かに

われわれ たいしょうがい
「我々は対象外」というような誤解を与えてしまうことは好ましくない。

ごかい な よう くみんかいぎ いいん にんい さんか ば
誤解の無い様にしたい。区民会議の委員も任意で参加する場としてはどう

か。 かくだんたい よ じむきょく おこな
か。各団体への呼びかけは事務局で行ってほしい。

3 その他

- こうえきざいだんほうじんせんだいこうりゅうこくさいきょうかいさくせい たげん ごぼんぼうさいけいはつえいぞう じしん
・ 公益財団法人仙台交流国際協会作成の多言語版防災啓発映像「地震！その
とき どうする？」を日本語版で試聴した。

- いしわたぶかいちょう かながわしんぶん けいさい かわさきしがいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ
・ 石渡部会長より神奈川新聞に掲載された「川崎市外国人市民代表者会議
とりくみ きじ しょうかい けんとうないよう じゅうふくぶぶん ちょうせい
の取組」の記事の紹介があった。検討内容として重複部分があり、調整
かくにん ひつよう してき
や確認が必要ではないかとの指摘があった。

- へいかい さい きたざわふくくちょう あいさつ あす にち ふくだしんしちょう はつとうちょう
・ 閉会に際し、北沢副区长より挨拶があり、明日19日が福田新市長の初登庁
であること、新市長の方針や区民会議に関わる施策や方針などが明らかに
しんしちょう ほうしん くみんかいぎ かか せさく ほうしん あき
なった場合、今後会議の場などで報告していきたいとの発言があった。

いじょう
(以上)